



蛸雪会報

茨城県立境高等学校同窓会会報

第 3 号

平成29年 8月 1日発行

(年 1 回発行)

発行所

茨城県立境高等学校

蛸雪会

茨城県猿島郡境町175

TEL 0280 (87) 0123

「母校のために」

同窓会会長 酒井義博



蛸雪会会員の皆様には、平素より本会及び母校の発展のために温かいご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

蛸雪会総会は、毎年8月の第1日曜日に開催され、還暦を迎えた卒業生を招待しています。毎回、百数十名の参加を得て盛大に開催され、旧交を温める機会として定着してきていることは喜ばしい限りです。今後とも、ますます多くの方のご参加をお待ち申し上げます。(昨年度の総会の詳細は、3頁をご覧ください。)

さて、この蛸雪会報の発行も第3号目となりました。創刊号は、5200部を発行し還暦以上の年齢の方へ、第2号は16000余部を全会員に配送しました。学校の現況やクラス会等の報告、同窓生の活躍状況などを伝え、同窓生同士の交流・親睦を図る一助となればと思います。お陰様で多くの方から好意的反応をいただいております。新たな繋がりも生じつつあります。これからも、より良い会報をお届けできるよう努めますので、お気付きのことがあ

れば、何なりとお聞かせください。また反面、無断送付や物故者に対する送付等で何件かの苦情も寄せられております。久しぶりの会報発行のため名簿の不備等もありご迷惑をおかけしますが、徐々に名簿等の整備も進みます。つありますので、出来るだけ失礼のないように努めます。ご寛容くださるようお願い申し上げます。

それから、境高校は来年、創立90周年を迎えます。90周年ですので、ささやかにありますが10月頃に式典を行うべく、実行委員会を立ち上げ準備に取り組んでおります。詳細は会報第4号にてお知らせできると思いますが、今回も会員名簿を作成することになりました。依頼先は「株式会社サラト」です。前回の平成20年の発行以来、10年が経ちますので変更も多いと思います。「サラト」より、住所確認・不明者の情報提供の依頼等のハガキ連絡が届くかと思いますが、その際はよろしくご協力ください。

ところで、同窓会の役割は、一つには、同窓生同士の交流・親睦を深めること、もう一つは、母校や後輩たちへの後援、と創刊号に記しました。前者の活動としては、総会の開催、同期会・クラス会への補助、会報の発行など、後者の後援活動としては、奨学金の授与、優れた活動をしているクラブへの援助、卒業記念品の贈呈などを行って

いますが、なにせ同窓会費が、卒業生が卒業時に終身会費として納める会費のみに限定されているため、通常の活動を行うだけで精いっぱい現状です。これから、境高校を更に魅力ある母校とするためには、奨学制度の充実・部活動へのさらなる援助などが大切となります。そのために、我々卒業生の持つ力の余力を、母校・後輩たちに振り向けていきたいと思っています。これまでの賛助金の収支、これからの賛助金の必要性等について、12頁に記しましたので、出来るだけ多くの方のご協力をお願い申し上げます。

本部役員

名誉会長

会長

副会長

副会長

副会長

監査

監査

校外幹事長

校内幹事

幹事長

幹事

幹事

幹事

幹事

幹事

幹事(会計)

幹事

岩田 隆

酒井 義博

仲村 敏明

石山 征夫

神坂 守男

猪瀬 晴男

木村 泰之

野村 正昭

井上 豊

蒔田 巧

荻野 幸子

酒井 晶子

星野 文男

細島 洋一

佐々木 咲子

羽石 直樹

校長

高12

高13

高14

高18

高19

高25

高26

高32

教頭

事務室長

高34

高35

高43

高50

高60

「ご挨拶」

学校長 岩田 隆



同窓会の皆様には、平素より本校教育活動にご支援を賜り感謝申し上げます。

本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

境高校は、御存知のように昭和3年に茨城県立境中学校として創立され、以来89年にわたり2万名を超えるあまたの人材を送り出しており、卒業生は各方面で活躍をされております。そして、来年度の平成30年には創立90周年のメモリアルを迎えるところであります。

さて、本校の近況ですが、整った恵まれた環境のもと、生徒達は落ち着いた学校生活を送っており、文武両面にわたって活発に取り組んでおります。これらは、同窓の先輩方から続く境高校の良き校風であり、他に誇れる部分であると思います。こういうことも評価され、今年度の高校入試では、本校への志願倍率が県西地区27校中、6番目に高いものとなりました。

本校生の活動状況ですが、新年度間もない所(5月現在)なので、昨年の本校生の活動について、ご報告をしたいと思います。部活動では、運動部で

は、陸上部、弓道部、水泳部が関東大会に出場し、その他の運動部も県大会に出場して活躍しました。また、文化部では、英語部が県のインタラクティブフォーラムで県議会議長賞を、吹奏楽部は県代表として出場した東関東大会で金賞をそれぞれ受賞しました。また、科学部が「全国総文祭」において自然科学部門の県代表として発表をし、8月には日本科学未来館で開かれた「高校生プレゼンテーション・コンテスト」のリサーチ部門で優勝をしました。さらに12月にも「げんけん科学技術振興大賞」高校の部で大賞を受賞しました。写真部も関東大会に出場しています。また、ボランティア活動や町おこしでも本校生が活躍してくれました。例えば、境町が主催する各行事のスタッフとして何人もの本校生が中心になって活動しましたし、8月に境町主催で行われた「第1回高校生町づくりアイデア・コンテスト」でも本校生チームが優勝をし、そのアイデアを町が実行に移してくれるという話になっております。今年度も、昨年度以上にいろいろな分野で本校生が活躍してくれることを願っております。

次に、今春の卒業生274名の進路状況ですが、延べ数では国公立大学18名、私立大学302名、短大・専門学校86名、就職28名(うち公務員8名)となっております。今後、卒業生達が、それぞれの分野で活躍してくれること

を心から願っております。

最後になりますが、本校の使命は、「生徒の健やかな心身の成長」と「興味関心や適正、進路希望を踏まえての豊かな進路実現」にあると思います。そして、このことによって、保護者の皆様や地域から本校が信頼され、さらに地域において本校の存在感が増すことにつながっていくと思います。今後、

学校生活・教育活動を一層充実させて、皆様方に続く後輩達が本校で学ぶことに誇りを持ち、将来有為な人材、グローバルに活躍できる人材として成長していけるよう、そして更なる伝統を積み重ねていけるよう、職員一同、力を尽くして参りたいと思います。今後とも同窓会の皆様の変わらぬご支援をお願いします。

境高校は、平成30年に創立90周年を迎えます。その記念事業を行うにあたり、以下のように実行委員会を立ち上げました。

境高校創立90周年実行委員会

実行委員長

酒井同窓会長

同副委員長

岩田校長、仲村同窓会副会長、初見PTA会長

書記

石山同窓会副会長、稲垣(正)PTA副会長、大久保PTA副会長

会計

神坂守男同窓会副会長、稲垣(姿)PTA副会長、荻野事務室長

監査

猪瀬同窓会監査、木村同窓会監査、PTA顧問

事務局

野村同窓会校外幹事長、蒔田教頭、染谷教務主任、小川渉外部長、井上校内幹事長

*なお、90周年記念誌を発行する予定ですが、その編集委員長として野村校外幹事長、編集委員として小川渉外部長、他境高校の6人のOB職員に担当していただきます。



境高校正門前

願ひ申し上げまして挨拶といたします。

平成28年度同窓会総会報告

数十年ぶりの再会
尽きぬ思い出

平成28年8月7日(日)、境町ベルさかいにおいて総勢約140名という多くの同窓生の参加をいただき、茨城県立境高等学校の同窓会総会が開催されました。

境高校同窓会(螢雪会)では、昭和55年から毎年8月の第1日曜日に、その年に還暦を迎えられる同窓生の方々を招待し、総会そして懇親会を開催しています。

昨年度の総会では、27期生(全日制)・28期生(定時制)の方々を招待させていただきました。

総会では、本部役員会で審議された27年度同窓会事業報告、会計決算・監査報告、28年度事業計画・会計予算案などが審議され、議決承認されました。また、最後には参加者全員の自己紹介や近況報告が行われ、数十年ぶりに再会する方もおられ、大いに盛り上がりしました。

総会に引き続き懇親会が開かれ、尽きぬ思い出話に花が咲き、恩師との再会にも目頭を熱くされた方々もたくさんおられ成功裏に終えることができました。(井上)



還暦同窓会

発起人代表 飯田 進



去る平成28年8月7日(日)、境町ベルさかいにて境高校27期生(全日制)・28期生(定時制)同窓会を開催し42年ぶりに多くの同期生と再会することができ思い出の一日となりました。懇親会に先立ち同窓会総会にお招きいただいた酒井会長をはじめ関係役員の皆様にはたいへんお世話になり有難うございました。

いわゆる『境高校還暦同窓会』は毎年たいへん多くの参加者で盛大に開催されてきたと伺っておりましたので果たして今回私達の年代でも同様に開催できるか心配でしたが、幸いにも123名ものご参加をいただき賑やかな同窓会になり安堵したところです。準備にあたられた事務局の先生方並びに発起人の皆様にはあらためて感謝申し上げます。

総会では一人一人が自己紹介並びに近況報告するたびに『おおーっ』、『あらーっ』とか懐かしさと驚きの声がかかるなか久しぶりの再会を喜ぶ場となりました。なかには『玄関フロアから受付に来るまで誰にも気づかれなくて寂しかった!』とぼやいて笑いを誘った方もいました。参加者皆さまが高校時代とは風貌は変わりましたが互い

に会話を交わすうちに往時の友の姿が甦り、まさに青春時代にだれもが想いを馳せ懐かしんだことと思います。老朽化ながらも重厚で威厳のあった旧校舎での高校時代の情景は今でも鮮やかに甦ってきたのではないのでしょうか。思い出や近況を語り合つて和んだ懇親会での楽しい時間もあつという間に過ぎて、これからも再会する機会をぜひつくりたいそんな思いをつよくしながら散会となりました。

最後となりましたが境高校並びに境高校同窓会の益々のご繁栄をご祈念申し上げまして還暦同窓会のお礼の言葉とさせていただきます。



平成28年度 同窓会事業報告

平成28年

4月1日(金) 同窓会校内幹事打ち合わせ

4月4日(月) 歓送迎会 本部役員出席

4月7日(木) 入学式 同窓会会長・本部役員参列

5月23日(月) 関東大会壮行会・部活動奨励金

弓道部女子団体・陸上部

5月25日(水) 同窓会総会発起人会(第1回)

高校27・28年生

6月22日(水) 同窓会総会発起人会(第2回)

同窓会本部役員会

7月4日(月) 全国総文祭・関東大会壮行会

部活動奨励金

科学部・水泳部・陸上部

同窓会総会

8月7日(日) 東関東大会・関東大会壮行会

部活動奨励金

吹奏楽部・弓道部

10月12日(水) 関東大会壮行会・部活動奨励金

陸上部

10月25日(火) 同窓会本部役員会

同窓会奨学生選考会議

同窓会奨学生奨学金交付式(3名)

(月額7000円)

11月8日(火) 総文祭写真の部関東展推薦

部活動奨励金

写真部

平成29年

2月28日(火) 平成28年度同窓会入会式

卒業記念品の贈呈

3月1日(水) 第69回卒業式

平成28年度 境高等学校同窓会運営費 決算書

収入 3,629,341円

支出 1,286,049円

残高 2,343,292円(次年度へ繰越)

1.収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会費	1,485,000	1,479,600	△5,400	5,400円×274名
繰越金	2,149,724	2,149,724	0	前年度より
繰入金	0	0	0	
雑収入	76	17	△59	利息、同窓会名簿代金、卒業学年残金
合計	3,634,800	3,629,341	△5,459	

2.支出の部

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	200,000	41,300	△158,700	役員会議費等
総会費	350,000	272,836	△77,164	総会運営費等
事務費	30,000	14,148	△15,852	封筒等消耗品
通信費	30,000	6,478	△23,522	郵送料等
慶弔費	100,000	0	△100,000	香料等
餞別費	150,000	92,000	△58,000	転退出職員への餞別
同窓会補助費	150,000	70,000	△80,000	同窓会補助
卒業記念品費	450,000	368,280	△81,720	卒業記念品代
生徒活動費	800,000	169,007	△630,993	大学合格垂れ幕、部活動での高校総体・関東大会祝・垂れ幕等
奨学金	252,000	252,000	0	奨学金用資金
予備費	1,122,800	0	△1,122,800	
合計	3,634,800	1,286,049	△2,348,751	

3.残金

2,343,292円は、次年度へ繰り越します。

同窓会・クラス会だより

第26回3年1組クラス会

第26回卒業生、元3年1組のクラス会を、平成28年7月3日に西泉田「魚功」において正午より開催致しました。昨年8月の総会の折には、我が1組としては出席者12名にとどまりました。今回は前回を上回る19名の参加者により、当時は思い出しながら旧交を温めました。

代表 高嶋 春男



第26期クラス会

宇都木とし子

日時 6月5日(日)

会場 すずきや

出席者 25名

一昨年の還暦同窓会の後、2回目の

クラス会を開きました。取りとめのない話をずつとしているのですが、その時間がなんと楽しい事。こんな時間が持てるとは、あの頃は考えてもいませんでした。

来られない人も電話で元気な声を聞かせてくれ、担任だった秋葉先生も張りのあるあの声は、昔と変わりません。来月のクラス会には、バスで小旅行に行く予定です。楽しみです。

やつぱり、今も 変わらず……です。



第27期クラス会

木村 澄江

今年2月25日に、昭和49年度卒業3年7組のクラス会を行いました。昨年8月に開催された同窓会総会で集まったのを機に、暫く中断していたクラス会を再開しようという話が出て計画が進み実施することができました。

同窓会総会に参加できなかった人や、

卒業後初めてクラス会に参加した人を含め21名が集まりました。担任だった長命豊先生も参加していただける予定でしたが、体調を崩されて欠席だったのは残念でした。

卒業後42年、すっかり風貌が変わった友を目の前にして「自己紹介を…」との声で、一人一人近況を報告し合いました。しかし、それから話題にのぼるのは今の生活のことではなく、「文化祭には男子が女装させられたねえ。」「○○先生にはよく怒られたっけ。」「アイツは馬鹿なことばかりしてたな。」など、高校時代の思い出ばかり。あつという間に高校生に戻ったような気持ちになり、楽しい時間を過ごすことができました。

これから定期的にクラス会を続けることを約束して、皆少し若返ったような気分で散会しました。



第29回3年3組クラス会

平成28年8月7日(日) クラス担任

の齋藤孝雄先生をお招きし、男性10名女性7名の出席で境町の「かごや」に於いて、7年ぶりの開催を致しました。同窓会役員でもある齋藤先生より、毎年8月の第1日曜日は「還暦を迎えた同窓会の総会」が、開催されていることをお聞きしました。

クラス会の企画として・卒業アルバムの写真を利用してDVDを作成し上映「先生も男子も女子もステキ(笑)」仕事、健康、家族、趣味などの近況報告をしながら、美味しい料理やお酒で盛り上がり、あつという間の2時間半でした。

2次会も全員でカラオケ店に移動、皆、熱唱、熱唱、歌、うま!次は「還暦総会」で会おうと約束して別れました。

幹事 木村 染谷 西東(さいとう)

高校13期生クラス会

平成29年6月3日(土)

割烹すずきや

代表幹事 大谷 光輝

高校14期生クラス会

平成28年10月20日(木)

かつ太郎総本店

代表幹事 鈴木 浩

高校15期生クラス会

平成28年6月5日(日)〜6日(月)

長野県千曲市上山田温泉 滝の湯

代表幹事 斎藤 孝雄

平成28年度 部活動大会等の主な成績

境高校は、伝統ある文武両道の学校です。文字通り勉強だけでなくたくさんの生徒が部活動に励んでいます。運動部・文化部がそれぞれ全国大会をはじめ、関東大会、コンクール出場など毎年華々しい活躍をしています。

昨年度も例外ではなく、運動部においては、陸上部が棒高跳び・中距離走・砲丸投げで、弓道部が女子団体・個人で、水泳部でもバタフライでそれぞれ関東大会に出場しました。

また、文化部においては吹奏楽部がコンクールにおいて金賞を獲得し、県代表となり全国の場で活躍し、写真部も写真の部で関東地区高等学校写真展へ出展、英語部でも茨城県議会議長賞を獲得、さらには科学部が全国総合文化祭において自然科学部門で優勝という輝かしい成績を収めました。その他の部活動においても素晴らしい成績を収めています。



陸上部



吹奏楽部



剣道部



弓道部

【陸上部】

県高等学校陸上競技対校選手権大会 五十嵐祐樹 男子棒高跳 (関東大会出場)
関東高等学校陸上競技大会 出場 五十嵐祐樹 男子棒高跳

県高等学校陸上競技選手権大会

五十嵐祐樹 男子棒高跳 (関東大会出場)
 江連はるか 女子800m (関東大会出場)

関東陸上競技選手権大会 出場

江連はるか 女子800m 五十嵐祐樹 男子棒高跳

関東高等学校選抜新人陸上選手権大会 出場

浅野颯太 男子棒高跳 野口直人 男子砲丸投

全国高等学校野球選手権大会 3回戦進出

秋季関東地区高等学校野球大会 出場

関東高等学校サッカー大会 予選会 ベスト32

全国高等学校総体サッカー大会 予選会 ベスト32

全国高等学校サッカー選手権大会 予選会 ベスト32

関東高等学校剣道大会 県予選会 出場 男子団体・女子団体

全国高等学校総体剣道大会 県予選会 女子団体 第3位 男子団体 3回戦

【剣道部】

【サッカー部】

【野球部】



科学部



書道部



バレー部



バスケット部

【弓道部】

県勝ち抜き剣道大会 男子Ⅱ部 第3位 優秀選手 小野澤拓哉
 県高等学校春季弓道大会 女子団体 4位

関東高等学校弓道大会 出場 女子団体 田崎柚奈 町田ゆい 篠崎友梨

県高等学校弓道個人選手権大会 女子個人 9位 佐藤妃夏

関東高等学校弓道個人選手権選抜大会 出場 女子個人 佐藤妃夏

【男子バスケット部】

関東高等学校バスケットボール大会県予選会 出場

全国高等学校総体バスケットボール大会県予選会 出場

県高等学校新人バスケットボール大会県予選会 出場

【女子バスケット部】

関東高等学校バスケットボール大会県予選会 ベスト16

全国高等学校総体バスケットボール大会県予選会 ベスト16

県高等学校新人バスケットボール大会県予選会 出場

【硬式テニス部】

県高等学校新人テニス大会 男子団体 ベスト32 女子団体 ベスト16

【ソフトテニス部】

県高等学校新人ソフトテニス大会団体戦 出場

【男子バレー部】

関東高等学校バレーボール大会県予選会 出場

全国高等学校総体バレーボール大会県予選会 ベスト16

県高等学校新人バレーボール大会 出場

【女子バレー部】

関東高等学校バレーボール大会県予選会 ベスト16

全国高等学校総体バレーボール大会県予選会 ベスト16

県高等学校新人バレーボール大会 出場

【卓球部】

関東高等学校卓球大会県予選会 男子団体 6位

全国高等学校総体卓球県予選会 男子団体5位

【水泳部】

県高等学校春季水泳大会 200m平泳ぎ 第2位 真中花映

【吹奏楽部】

関東高等学校吹奏楽コンクールB部門 100m、200mバタフライ 菅谷奈帆

【写真部】

県高等学校吹奏楽コンクールB部門 金賞(県代表)

【美術部】

県高等学校吹奏楽アンサンブルコンテスト 銀賞

【科学部】

写真部 優秀賞 3年 青木祐里(関東地区高等学校写真展へ出展)

【英語部】

県高等学校総合文化祭美術展覧会 デザインの部 入選 2年 田上明日香

【書道部】

茨城県県南西部境町における洪水予測図とその有効性
 THINKERS FES 2016 10代プレゼンテーションコンテストリサーチ部門優勝
 げんでん科学技術振興大賞受賞
 英語インタラクティブフォーラム県大会(B部門) 茨城県議会議長賞
 県高等学校総合文化祭美術展覧会 書道の部 入選 荒川日南

平成28年度

進路状況

本校生の進路状況を見ると、卒業生の約60%が大学へ進学し、約25%が専門学校へ進学しています。また、公務員を含めた就職希望者も約10%ほどいます。浪人をして次の年に進学を考える者も含めると、卒業生の65%くらいが大学進学を目指していることがわかります。

今春卒業した生徒たちは、18人が国公立大学に合格しました。地元の茨城大学には5人が進学しています。先日(4月14日)に境高校の1年生が茨城大学を訪れたのですが、5人とも集まってくれて、後輩たちの前で話をしてくれました。親元を離れている者も多く、これから始まる4年間の大学生活に胸をふくらませている様子でした。他にも、埼玉大学や、宇都宮大学、名古屋工業大学や滋賀県立大学など各地の大学に合格・進学しています。

私立大学では中央大学や法政大学、東京理科大学や獨協大学、文教大学など、関東の大学への進学が目立っています。また、浪人をして慶應義塾大学や早稲田大学に合格した卒業生もいました。

大学生となった卒業生たちは長期休暇には帰省をして母校に顔を出し、一回り大きくなった姿を見せてくれています。また、教員志望の生徒も多く、6月の教育実習の時期には、若い実習生が境高校に活気を与えてくれています。今年度も6人の卒業生が教壇に立つて教育実習を行う予定になっています。

専門学校では看護医療の道へ進む生徒が多いのが境高校の特徴です。このような道を目指す生徒たちは、在学中に看護体験やボランティア活動などにも積極的に参加しています。就職希望者の多くは地元企業に就職します。地域のリーダーとして成長してくれることを期待したいと思います。警察や消防、自衛隊に合格し、地域の安全を担う使命を持つて卒業していく生徒が多いのも境高校の特徴です。

今後も、生徒一人一人の進路希望をかなえるために学力の向上をはかり、学習環境も充実させて、進路実現に取り組んでいきたいと考えています。

(国公立大学)

茨城大学……………5
 埼玉大学……………1
 宇都宮大学……………1
 山形大学……………2
 名古屋工業大学……1
 高崎経済大学…………2
 都留文化大学…………1
 前橋工科大学…………2
 長岡造形大学…………1
 静岡文化芸術大学…1
 滋賀県立大学…………1

合計：18人

(私立大学) ※主なもの ()内は過年度卒

中央大学……………1	法政大学……………4 (1)
東京理科大学…1	明治大学……………1 (1)
早稲田大学……1 (1)	慶應義塾大学…1 (1)
東洋大学……………9 (1)	日本大学……………1
駒澤大学……………7	専修大学……………3
東京電機大学…9 (1)	東京農業大学…2
文教大学……………10	獨協大学……………10
国士舘大学……6	大東文化大学…8 (1)
武蔵大学……………1 (1)	大妻女子大学…2
拓殖大学……………3 (1)	帝京大学……………5
日本体育大学…2	北里大学……………1
	合計：309人 (15人)

過去5年間の大学進学状況 (過年度卒＝浪人生も含む)

年 度	国公立大学	私立大学
平成28年度卒	18	309
平成27年度卒	10	259
平成26年度卒	10	259
平成25年度卒	19	251
平成24年度卒	14	235

